



臨時号外

平成 30 年 8 月 31 日発行
福田地区社会福祉協議会

「ふくだ Net」

<https://www.com-net2.city.hiroshima.jp/fukuda/>

「西日本豪雨」広島
7 月 6 日災害発生～



すさまじい土石流が人家を襲った（7 月 8 日撮影、福田 1 丁目・上条地区）

助け合う 地域の絆



近隣が駆けつけ、懸命に取り組んだ（7月10日、上条町内会）



県道まで流れた土砂（7月7日、上条地区）



流れ出た土砂が道をふさいだ（7月7日、観音原自治会）



市内全域から救援ボランティアが駆けつけた（7月23日、上条地区）



社会福祉協議会・連合町内会・自主防災会・女性会など緊急に集い、災害対応を協議（7月11日、福田公民館）



町内会の有志で住宅の泥を撤去（7月22日、観音町内会）

真心の支援に
感謝

福田地区社協会長
小倉 昇
福田地区連合町内
会長
山本幸弘

今回の「西日本豪雨」で亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被害を受けられた皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

災害発生後、すぐさま支援物資や食料が届けられ、復旧のための建設機器を提供していただき、市内全域から救援ボランティアが駆けつけていただきました。なにより、地域・町内会の皆さまが互いに助け合い、協力を惜しまない力強い絆には大きな勇気が広がっています。さらに、

各方面からは丁寧なる見舞金を頂き深く感謝しております。

お陰さまで福田のまちも元気を取り戻しつつあります。今後も引き続き、みんなで助け合い支えあって頑張りますよう！

▽写真協力
安部紀恵 山田文明

善意の災害見舞金

金一封

東区地域女性団体連合会様

福木シニアゴルフ会様

福田地区連合町内会様

桜台町内会様

災害見舞金が福田地区社協に寄せられました。大変ありがとうございました。

命を守るのは、まず「早めの避難！」

現在、広島県による土砂災害防止法に基づく基礎調査が完了し、土砂災害警戒区域が公表されています。

地域の「指定緊急避難場所」は「福木小学校」（体育館）となります。ただし、身の安全を図るため、やむを得ず近くに一時避難しなくてはならない場合も考えられます。

自主防災連絡協議会

久保 正会長

「西日本豪雨」は、福田の地にも甚大な被害をもたらしました。被災された方々は、今も困難な状況が続い

ていると思います。心よりお見舞い申し上げます。

土石流や洪水から命を守るには、まず「早めの避難！」が一番です。避難情報だけでなく、自分の住んでいる

「西日本豪雨」での避難者数

福木小学校	289 人
ラポーレひろしま	39 人
スカイバード	25 人
ふくだの里	4 人
福田公民館	14 人
福木集会所	78 人

(福田地区自主防災連絡協議会調べ)



「ラポーレひろしま」に避難した人たち（7月6日）

周囲に異様な音や土の臭い、水路の増水など異常を感じたら、すぐに避難行動を開始しましょう。また、避難の際は飲料水、食料、常備薬などを持っていきましょう。

夜間とか外出できない場合

足下が暗く、歩くのが危険を伴うような夜間や、避難や外出が難しいような場合は「自

宅避難」を選びます。自宅の2階以上で、山の面や崖、河川とは反対の部屋で身の安全を確保するようにしましょう。

ただし、土石流が想定される区域においては、堅牢な建物の高層階への避難や危険な区域から離れた場所へ避難する必要があります。